



こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2018年7月29日号

被災者への支援と災害復旧を急げ 避難のあり方など教訓化し今後に生かすべき

党議員団、地震と豪雨の対策強化を市長に申し入れ

地震と豪雨の被害が拡大しています。犠牲者の皆様方には心よりご冥福をお祈り申し上げます。また被災者の皆様方には心よりお見舞い申し上げます。日本共産党市議員団も、被災者支援と災害復旧を急げと、地震対策・豪雨対策について、再三、市長に申し入れ、また議会の各委員会で

も取り上げています。特に避難のあり方に限って、井上議員の感想と、7月19日付け申入れ(写真左下)文の一部要旨を紹介いたします。

※ ※

のかが全く情報不足。○ひとつの学区でも様子は一律ではない。町別とまでは言わないにしても、もう少し細かい単位での勧告・指示を。

○真夜中の大雨の中で避難の為に移動することの是非、その判断は？○避難所との連携をはじめ市職員の動き方。

【申入のうち避難所部

分(要旨)一、避難所開設・運営について自主防災会や学校の声を聞き、検証して、以下の点にとりくむこと。
・避難所運営機材の充実や行政的支援の抜本的改善を図ること。
・備蓄計画の充実を。
・エアコン設置など暑さ・寒さ対策、テレビの洋式化、テレビ設置、簡易ベッドの配備など、指定避難所の抜本改善をはかること。
・土砂災害・水害時の要配慮者の避難所確保等、避難のあり方を検討すること。



年金者組合大会で連帯挨拶(7/8)



弘法さんにて、こくた恵二衆院議員とともに、市政・国政報告

7月21日、弘法さんにて市政報告。こくた議員からは国政報告。井上議員は、福祉切り捨てる政治をやめさせ、みんなが安心して暮らせる社会を、と訴え。また民泊問題の現状についても市の動向などを紹介しました。



猛暑、お見舞い申し上げます。お体ご自愛下さいませよう、心よりお祈り申し上げます。

最近の相談から

◎この暑さのさなか、クーラーが故障して扇風機だけです。修理はムリで購入の為、生活福祉資金の貸付申請中です。

◎民泊の「説明会」が各地域で開かれていません。日本語の通じない相談も。
◎融資の返済、相続等。